

## U40 建築賞



池田貴子

設計担当者

池田貴子

design it 一級建築士事務所、東京建築士会



池田隆志

共同設計者

池田隆志

design it 一級建築士事務所

一戸建ての住宅／京都府京都市

## 金閣寺東の町家

構造 | 木造

階数 | 地上2階

敷地面積 | 68.81㎡

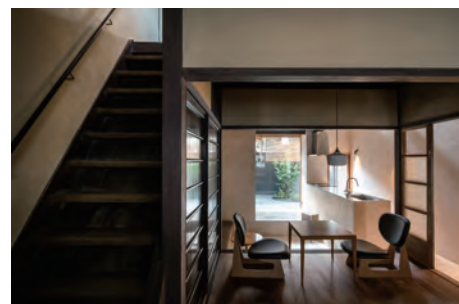
建築面積 | 45.06㎡

延べ面積 | 76.08㎡

竣工年 | 令和6年



1



2



3

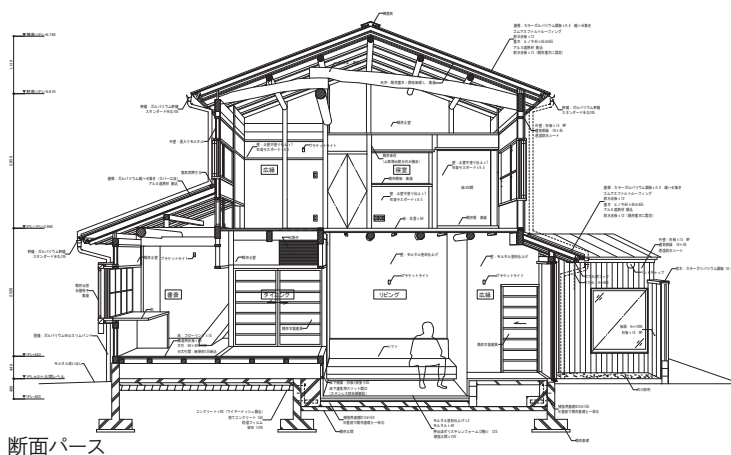


4



5

- 1 ダイニングからリビングを見る。西陣町家の象徴である、背の高い織機を置くために掘り下げられた土間は、形はそのままモルタルで包んだ
- 2 書斎からダイニングを見る。床の高さが変わること、ひとつながりの空間の中に小さな居場所が生まれている
- 3 寝室と床の間
- 4 書斎で仕事をしている気配が、明かりとともに家の外に伝わる
- 5 リビングと坪庭と浴室。浴室の扉も、元あった建具を再利用している



断面パース

## 選評

京都市の西陣地区に多くある小規模な町家の改修である。

元の家は織家としてつくられたもので、家の中央に背の高い織り機を置くために地面から30cmほど掘り下げられた土間があるのが特徴だった。

設計者はその構成をそのまま利用し、その部分を落ち着きがあるリビングに改修している。

1階部分の床・壁・キッチンカウンターの立ち上がりなどが色モルタル金ゴテとして同一素材で仕上げられており、ミニマルな表現にもかかわらず冷たさはなく、ディテールや設備の納め方も周到に考えられていた点は大いに評価できる。既存の空間構成に大きく手を加えることなく、古い部分の良さを生かしながら、それでいて新しい内部空間は現代的で洗練された都市的な

テイストになっている点が新鮮だった。住み手がシンプルな生活を好む単身者だったこともあり、古い町家改修の新しい感性に接した思いがした。

既存住宅の活用というこれからの重要課題に対して若い世代が新たな感覚で取り組むことを大いに期待するものである。(横内敏人)